

23年度  
スローガン

感謝

社団法人  
長崎青年協会

2011年

10月号

*Nagasaki Young generation Association*

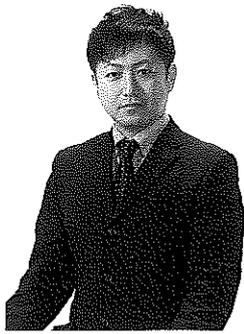


10月号 目次

会長挨拶・9月例会……………2・3 ページ  
家族懇親会・おくんち広場全体設営……………4・5 ページ  
風船バレーボール・『ありがとう』の言葉……………5 ページ  
10月・11月の活動スケジュール……………6 ページ

発行 (社)長崎青年協会 会長 山口 健太郎  
住所：長崎市江戸町4-5 三瀬ビル3F  
Tel：095-821-1625 Fax：095-823-7375  
URL：http://www.nya.or.jp  
Mail：info@nya.or.jp  
印刷：タイピント印刷

# 会長挨拶



第四十三代会長  
山口 健太郎

秋風が気持ちの良い季節になり過ごしやすくなってきました。その反面、先月には台風12号に続いて日本列島を横断した台風15号。各地で冠水や浸水被害が相次ぎ、首都圏では交通網が麻痺しました。また東日本大震災の被災地でも激しい雨となり、避難指示が出て不安な日々を過ごされた事と思います。今年は特に日本列島が未曾有の災害に悩まされています。他人事で終わらせるのではなく、私達が被災者の方へ出来る事を考えていかなければなりません。

さて、長崎青年協会にとって毎年この季節は大変忙しくなり、会員の皆様には多くの負担を強いてまいります。しかし同時により一層の結束の高まる時でもあります。先月には会員と会員家族との親睦を深める『家族懇親会』があり、奥様や子供達的笑顔を見る事が出来ました。交流委員会の皆様、大変お疲れ様でした。又、先日行いました秋の一大イベントでもある『おくんち広場親睦祭』『江戸町公園おくんち広場』におきましては多くの方々にご来場頂き、誠にありがとうございました。又、OBの皆様、会員のご家族、ボランティアの皆様、関係各所の皆様方には多大なるご協力、ご支援を頂きました事を心より御礼申し上げます。担当委員会の事業委員会と福祉委員会の長崎を熱く想う心が皆様に通じた事だと思えます。両委員会の皆様『感動』をありがとうございました！！

更に、11月5日・6日は初事業といたしまして、長崎の"うまかもん"が出島に集合する『でじマルシェ』を開催いたします。『長崎を元気にしたい！！』という想いから生まれた青年協会初の試みです。成功させる為には会員1人1人の力が必要です。長崎の未来の為に会員一丸となって頑張りましょう！！



社団法人  
長崎青年協会憲章

我々は会員の団結と  
相互扶助の精神の基に  
自己の建設と  
会員の親睦を図り  
もって地域社会の発展に  
寄与する事を目的とする

# 9月例会

9月21日(水) サンプリエールにて9月定時例会が行われた。冒頭の会長挨拶では山口会長から「朝晩の寒暖の差があるので自己管理を徹底して協会活動に励んで頂きたい」と、会員に対して健康管理を呼び掛け、続く委員会報告では総務例会委員会からは8月に行われた大合同例会に出席した会員に感謝の言葉を述べると、広報委員会は今年度の広報誌発行も残り5回になり、最後まで息切れする事なく広報誌発行していきたいと意気込みを述べ、続く新人開発委員会からは「新人会員の目標を達成する為には皆さんのご協力無しでは果たせませんので、引き続きご協力をお願いします」と、新人会員の紹介を呼び掛けていた。交流委員会からは「家族懇親会に参加して頂いてありがとうございました。」と感謝の言葉を述べ、11月に行われるソフトボール大会への参加を呼び掛けていた。渉外委員会からは「9月25日に風船バレーボール大会に参加してきます」との報告があった。福祉委員会からは10月6日に行われる『おくんち親睦祭』への協力をお願いすると、夢の企画推進室からは『でじマルシェ』への協賛金に対する感謝を述べていた。委員会報告の最後には事業委員会による熱血が行われ、おくんち広場のステージイベントとして行われる『第一回NYAのど自慢大会』をモチーフにし常盤君と城君が司会として登場すると、酔っ払いの振りをした事業室長の中尾君が出場者として現われたが時間の都合上、歌う間もなく終了し全体設営及び、おくんち広場への参加を呼び掛けて委員会報告も終了し9月例会の企画へと続くのであった。



家族懇親会に御参加ありがとうございます！



でじマルシェまで1ヵ月になりました



おいにも歌わせろ～！

親和観光  
寿・割烹 **に** じん

〒850-0904  
長崎市船大工町6-10 (中尾ビル)  
☎095(820)0787  
☎095(824)9683  
http://sushi-kappou-jin.com/  
OB 中尾 英徳

Design. and. Dentail. home  
URL <http://www.dhome.jp> e-mail [info@dhome.jp](mailto:info@dhome.jp)

(株) タケダ  
総合建設、不動産  
☎0120-393917  
会員 武田 誠

YABUKA 桜葉酒房  
グループ **花蔵**  
YABUKA

本店：長崎市滑石1丁目1-16  
☎095-857-4554  
住吉店：長崎市住吉町1-16 堤ビル2F  
☎095-843-8289  
会員 山口 健太郎

特別養護老人ホーム  
Katafuchi **かたふち村**  
mura

長崎市片淵3丁目500番地2  
☎095-828-5680  
FAX 095-811-2133  
会員 茂田 法人

9月例会の企画として、7月22日から25日までの日程で岩手県大船渡市でのボランティア活動報告を渉外委員長の小林君、事業委員会の城君の進行で行われた。まず、3月11日に地震が発生した瞬間から津波で町が流されてしまうまでの動画が流され、わずか10分足らずの間に視界の中全ての建物が流されていく様子は現実味が無く、「大津波警報」が響き渡る中、カメラを撮り続けていた人の「もう止めてくれ」という叫びが悲痛に響き、津波が押し寄せてきた動画を会員は沈痛な面持ちで見ている。震災の動画が終了すると現地の報告へと移り、大船渡市へ到着した際、移動途中バスの車窓から撮影した瓦礫や壊れたままのビルなどの写真がスクリーンに映し出され、大船渡市街地を見に行つた所、復興は殆ど進んでいないというのが最初の印象との事だった。陸前高田市では、決壊した堤防は7月の段階ではそのままであり、「この先、人がこの地に住めるのか」という話を聞き、湾・川・山のある大船渡市の地形が長崎と似ている感じを持ったようだ。また、宿泊先の公民館では地元のボランティア「さんさんの会」の方々夕食を共にし、「自宅が無事でも1階部分が使えず2階部分でライフラインが復旧しないまま不自由な生活を強いられている人がいる」「仮設住宅では高温で、かつ車がないと移動が高齢者には特に不自由」等の話が聞けた。2日目は大船渡ボランティアセンターを拠点に、ボランティアとして県内外から集まった方達との側溝の泥上げ作業や支援物資の分配作業の報告があり、報道で伝わってきた以上の現状を目の当たりにしたが、電柱の新設・プレハブ店舗での営業再開・建物の新築工事・海水をかぶった畑で新芽が出てきた写真から、復興への動きを感じる事が出来た。3日目は「復興食堂」の手伝いで1,000食の料理を会場に訪れた人達に配り、4日目の早朝に大きな余震で目覚め慌てて津波情報を確認したと余震の報告があった。現地報告が終了した後、質疑応答と移り会員から被災地の方達の生活に対するの質問が挙がり、被災地には食材は豊富にあるがまだ種類が少ない事や、着る物に関してはほぼ分配が行き届いている事などの回答がされた。最後に青年協会は何をすべきか、もし近隣で大津波が発生した際、協会はすぐに動けるのか等のどうしても避けられない議題が投げかけられた。勿論すぐに答えが出ない事ではあるが早急に方向性を打ち出す必要があると、その場にいた全員が感じた事である。企画が終了すると誕生者祝いが行われ、最後に青年協会の歌を歌い9月定時例会も終了した。



津波の様子に愕然とする会員達



食料は行き届いていますか？



私達がすべき事を考えていかなければ



お誕生日おめでとうございます！



おくんち頑張るぞ！

**二次懇親会** 例会終了後、会員の田中君が勤める「すし善」にて二次懇親会が行われ交流委員長の桐野君による乾杯の音頭により二次懇親会がスタートした。懇親会中、大震災に関する意見交換や、おくんち事業に対する想いを各々に語り合い賑やかな二次懇親会になり、最後は『おくんち広場』を控える、事業委員長の馬渡君による「拳を握れ！」の掛け声により、二次懇親会も終了した。

## でじマルシェにむけて

11月5日・6日に長崎青年協会初の事業である、長崎の“うまかもん”が集まる『でじマルシェ』に向けて、夢の企画推進室が日夜準備に取り組んでいます。『でじマルシェ』では長崎のご当地グルメを集めた『でじま食彩市』や、着物の着付けが楽しめる『レトロアンティーク着物体験』、また5日の夜限定のイベントとして夜の出島を花魁が練り歩く『花魁道中』や、出島オリジナルのカクテルが楽しめる『Bar Dejima-ya』など、他にも子供から大人まで楽しめるイベントを出島で行いますので、お楽しみに！！

**ソーケン株式会社**  
SOKEN  
介護・湯灌・警備・派遣等  
なんでもご相談下さい  
長崎市住吉町21-7  
☎ 095-894-9500  
会員 佐藤 誉

ご先祖に永遠の安らぎと  
**桂 桂 石材** 有限会社  
墓碑・墓石・戒名彫込・施工販売  
市内各所墓地紹介いたします  
〒851-2127 長崎県西彼杵郡長与町高田郷425-3  
TEL. 095-856-4094 FAX. 095-856-7533  
会員 桂 雄 剛

100年の屋根造り  
**共栄住建株式会社**  
本社 長崎市横尾3-21-14  
中央事業部 諫早市多良見町木床323  
県南事業所 長崎市小ヶ倉3-50  
tel.0957-43-3104 fax.0957-43-3066  
kyouei.jyuken@ec2.technowave.ne.jp  
会員 小林 伸也

炭火焼き  
**大台** Daidai  
長崎市西山2丁目12-3  
長崎大学経済学部バス停前  
☎ 095-822-0116  
http://daidai-yakitori.jp  
会員 池田 賢太郎

# 家族懇親会

去る9月12日(日)、交流委員会による「家族懇親会 in 高島」が行われた。前日まで台風の接近が懸念されていたが、当日は天候に恵まれ絶好の海日和となった。集合場所の大波止ターミナルで、今回参加いただいた会員のご家族をそれぞれに紹介し、楽しい旅はスタートした。高島へはフェリー高速船にての移動となり、所要時間は45分程度の小さな船旅に参加した子供達は大はしゃぎで、船内は終始賑やかであった。到着後、メイン会場となる海浜公園海水浴場へは徒歩での移動となったが、9月も半ばにも関わらずジリジリと照りつける太陽に、道中足を止めて休憩する会員や家族の姿もあった。会場に到着した後、軽く休憩を挟み創作活動へと移った。今回の創作活動は、「珊瑚ペインティング」と「三角みな磨き」で、珊瑚ペインティングは高島の海でとれた真っ白な珊瑚に、自分好みのカラフルなペンキを塗って仕上げるといった工程で、特に女の子達に人気で世界に一つだけの珊瑚に大満足の様であった。三角みな磨きは、堅い貝殻を電動砥石で削りだし、美しく真珠のように輝くまでに仕上げるといったものだ。こちらは男の子や大人の会員に大人気となり、2つしかない電動砥石には順番待ちの列が出来ていた。出来上がったカラフル珊瑚や、キラキラに磨き上げられた三角みなは、参加者の良い旅の思い出となっただろう。午前中のプログラムも終了し、ランチには美しい海を臨みながら、大自然の真ん中で豪快にバーベキューを行った。会員、ご家族、子供達がそれぞれの席に分かれ、定番の肉やおにぎりと共に、海老などの海の幸に参加者全員が舌鼓。締め焼きそばは、会長・副会長自らがトングを握り、会員とその家族に振舞われた。昼食後、本日のメインイベントである「珊瑚礁鑑賞」へ。海に入る前に、インストラクターの松尾様により鑑賞中の諸注意が語られ、皆一様に真剣な面持ちで耳を傾けていた。ボートの都合上2回に分けての海水浴となり、前半は泳げない子供達をボートに乗せ珊瑚の真上にボートを着けてからの鑑賞となった。爽快に晴れ渡った空と同じ様に、海は真っ青に澄み美しい水中の世界が鮮明に観察出来、初めて生きた珊瑚を見たという子供達も多く、様々な形や色をした珊瑚やそこに生息する珍しい熱帯魚などに胸を高鳴らせている様子であった。そんな楽しそうな子供達の様子に、当初泳ぐ予定でなかった会員や奥様方もたまたらず服のまま入水してしまった程、メインイベントは大盛り上がりを見せ終了した。海で冷えた身体をシャワーで流し替えて済ませた後、今年の家族懇親会は幕を下ろした。今回の家族懇親会は子供達だけでなく、会員や会員家族にとっても、この夏最後の楽しい思い出となったことであろう。



楽しい懇親会の始まり！



焼けたよ～



上手く磨けるかな？



海が気持ちいい！



珊瑚礁鑑賞へいざ出発！



高島とももうすぐお別れ



楽しい一日でした！



交流委員会の皆さん、お疲れ様でした！



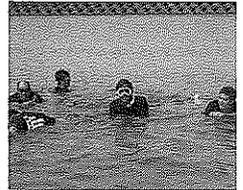
今から楽しみです！



後片付けも大事



おなか空いた～



大人も楽しんでます！



上手く出来ました！

## おくんち広場全体設営

**安全祈願** 9月22日(木)、1回目の全体設営を前日に控え会場となる江戸町公園にて設営から撤去までの安全と繁栄を願い、会員の山田祐海君による読経が行われ、馬渡事業委員長をはじめとする参加者一同、おくんち広場の安全と成功を心より願っていた。読経が終わると、馬渡事業委員長と副委員長の常盤君が公園周囲を酒と塩で清め、安全祈願も終了した。



 **まわたり**  
 弁当販売  
 長崎市浜口町12-8  
 tel 095-844-3835  
 fax 095-844-1707  
 会員 馬渡 一正

*Light Blue*  
 〒852-8107  
 長崎市浜口町12-9  
 すし善ビル202  
 TEL.095-845-0177  
 会員 田中 徹

福祉用具・組おむつ販売  
**エスカ**  
 00年後の ご予約承ります  
  
 長崎市江川町119-4 TEL/FAX 095-879-2593  
 携帯 090-9605-6451  
 会員 川口 千波

**麋の尾屋**  
 〒850-0975  
 長崎市三和町129番地  
 TEL.095-878-3761  
 会員 荒木 訓弘



資材を運ぶ会員達

### <全体設営一日目>

9月23日(金)、今年も青年協会の全体事業「江戸町公園おくんち広場」の全体設営が始まり、1回目の全体設営が行われた。設営当日は終始天候に恵まれ、事業委員会の予想を超えるペースで作業が進んでいった。この日は荷物の運搬、テント張り、食品ブースの床張りが行われ、普段は静かな江戸町公園が早くもおくんちムードに入り、公園には作業を進める会員の活気で満ち溢れていた。



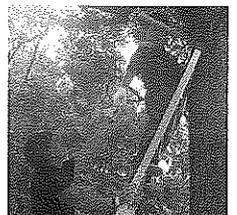
テント張り頑張るぞ!

### <全体設営二日目>

9月25日(日)、この日も1回目の全体設営と同様に天候に恵まれ、作業は事業委員会の指示の下、全体設営二日目も順調に進んでいった。この日はイベントステージの組み立て、本部テントの設営、食品ブースで使用する機材を運び込み、公園内に照明機材の設置が完了した。2回目の全体設営が終了した後も江戸町公園に残った会員は各々に「江戸町公園おくんち広場」名物のイラスト作成に取り掛かり、おくんちに向けての準備を進めていった。



ちゃんと張るぞ!



照明取り付けるぞ

## 風船バレーボール

平成23年9月25日長崎県立総合体育館にて「第19回風に想いを…ふうせんバレーボールふれあいINながさき」長崎大会が開催され、当会は今大会オープン参加ながら予選リーグから「チームMITANI」として試合に出場する事となった。参加チームは長崎県内からは元より遠くは大阪から総勢32チームが参加し、4チームずつ8パートに分かれ総当たりで予選リーグを行った。予選リーグで順位を決め、各順位に応じてファースト、ビジネス、エコノミー、フリーと4つのクラスに分かれ決勝トーナメントが行われた。チームMITANIは初戦から相手の気迫に圧倒され、15-3とあっけなく敗れ、その後も負けを重ね、順当にグループ最下位でフリークラスのトーナメント戦に臨む事となった。決勝トーナメントにて何とか1勝出来たものの、次の試合で力尽き今大会を終える事となった。しかし、決勝戦はまさに手に汗握る熱戦で北九州より参戦した「Hey、Hey、Jump」が見事優勝し今大会は幕を閉じた。試合終了後は、健常者・障害者関係なく充実感に満ちた姿があり、そこにふうせんバレーボールの素晴らしさを感じた。このような競技の普及に協会OBが携わっており、協会の一員として誇らしく思えた1日であった。



## ありがとうの言葉

「息子へありがとう」

野田 俊作

休日、息子3人と車で公園へ向う途中車内で、将来何になりたいかと言う話を息子達としてみました。三男は「サッカー選手になりたい」、次男は「まだ決めていない」、長男が「大工になりたい」と何で大工なのかと長男に聞いてみました。すると長男は「お父さんの仕事は家を作ったり、修理したりするとやる、だからお父さんと一緒に仕事したい」、私の仕事は建設業なので息子は大工と答えてくれたようで、その言葉に思わず泣きそうになりました。そう思ってた息子が、その言葉に思わず泣きそうになりました。息子が誇れるような父親になっていきたいです。最後に息子達には今後も素直に元気に成長してほしいです。

奥さんへありがとう

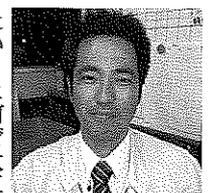
大楠 浩生

「ありがとう」という言葉と向き合っていると、温かくて素敵なら文字である事に改めて気付かされます。感謝の気持ち伝えるのに「すみませぬ」と言うよりも「ありがとう」と言った方がずっといいと昔教わった事を思い出しました。私が「ありがとう」と伝えたい人は奥さんです。只今幼子2人の育児奮闘中。遊ぶ暇もなく、辛い思いをさせています。先日の家族懇親会、半ば強引に奥さんと子供を参加させました。元気に遊ぶお兄ちゃんお姉ちゃん姿を見ながら、「もう数年たつたらあんな感じで手を離れて遊ぶんだろうなあ」と未来の我が子の姿を想像しました。協会の皆さん、いつもありがとうございます。これからも、私達家族をよろしく願います。

青年協会へありがとう

近藤 力丸

私が長崎青年協会に入会して半年が経ち、協会の活動にも徐々に慣れてきました。協会の事業に余り参加出来ていない私に協会の皆さんから大変良くして頂き、本当にありがたい気持ち一杯です。そうやって少しずつですが顔と名前覚えてもらい、ようやく私も長崎青年協会の一員になれたように思います。まだお会い出来ていない方もいますが、出来るだけ事業に参加して皆さんと交流を深めていきたいと思っております。そして、これからも宜しくお願いします!



**峰 匠**  
リフォーム・給湯器・エアコン付け替え  
〒851-0405  
長崎市為石町912  
tel095-892-1150  
fax 095-892-0609  
会員 峰 一 寛

おいしいカステラも  
写真・印刷文化も  
ナガサキから!!  
印刷・自費出版・ギャラリー  
製 壜 **タイピント印刷**  
850-0034 長崎市樺島町9-15  
TEL825-4777・FAX825-2340  
090-2712-9779  
会員 山 口 稔 之

土地家屋調査士  
**岩村太基事務所**  
〒850-0003  
長崎市片淵2丁目15-3 202号  
TEL/FAX 095-822-5014  
会員 岩 村 太 基

**ダイワシロアリ**  
あなたの住まいを  
シロアリから守ります。  
白アリの駆除は任せ下さい。  
スズメバチその他害虫駆除もお力になります  
長崎市葉山1-44-6  
0120-642-786  
会員 大 楠 浩 生

10月の活動予定

- 2日 全体設営
- 5日 理事会
- 6日 おくんち親睦祭
- 7・8・9日 おくんち広場
- 18日 理事会
- 20日 臨時総会・定時例会

11月の活動予定

- 2日 理事会
- 4日 でじマルシェ設営
- 5・6日 でじマルシェ
- 18日 理事会
- 20日 ソフトボール大会
- 24日 臨時総会・定時例会

今月の誕生者紹介

- 山口健太郎君(39) 昭和47年10月4日生 (平成11年7月入会)
- 岩切 貴樹君(40) 昭和46年10月5日生 (平成17年10月入会)
- 茂田 法人君(39) 昭和47年10月12日生 (平成19年5月入会)
- 小嶺 健一君(31) 昭和55年10月13日生 (平成22年9月入会)
- 今田 拓郎君(29) 昭和57年10月14日生 (平成23年7月入会)
- 古里 一紀君(38) 昭和48年10月15日生 (平成17年4月入会)
- 吉野辰之輔君(32) 昭和54年10月18日生 (平成20年12月入会)
- 君垣 雅志君(25) 昭和61年10月19日生 (平成21年12月入会)

委員会だより

総務例会委員会…例会にご出席いただいた皆様、ありがとうございます！これからも会員の皆様を楽しめる例会になるように頑張りますので、宜しくお願いします！！

広報委員会…来月号の話になりますが、おくんちの盛り上がりをお伝えしていきます！

新人開発委員会…今年度の新入会員の目標達成まで厳しい状況が続いております。皆様のご協力宜しくお願いします！

交流委員会…家族懇親会も無事に終了しました。これからソフトボール大会、新年会に向けて委員会一丸となって取り組みますので、御期待下さい！

渉外委員会…9月25日に行われた風船バレーボール大会に参加してきました。貴重な体験が出来て本当に良かったです。

福祉委員会…おくんち親睦祭も無事行う事が出来ました、ありがとうございます！これから福祉委員会は冬に行われる福祉事業に向けて精一杯頑張っていきます！

事業委員会…おくんち広場にご協力いただいた皆様、本当にありがとうございます！皆様のご協力があってこそ大成功した事なのだと言委員会一同、感謝の気持ちで一杯です！

夢の企画推進室…ポスター・チラシご覧いただけましたでしょうか？でじマルシェがいよいよ迫っていきました！11月5・6日は楽しさ満点のイベントにします。笑顔一杯の会場で皆様のご来場をお待ちしております！

表紙の説明

今月号の表紙は、長崎青年協会の全体事業『おくんち広場』の会場として使用した江戸町公園の石畳です。江戸町公園がある場所は1952年(昭和27年)から1955年の間に御旅所としても使用されていたという歴史もあり、そういった場所で今現在、当会が『おくんち広場』の会場として使用させて頂いた事に感謝したいと思います。

おくんちの語源…一般的に「くんち」と呼ばれていますが、お諏訪様(諏訪神社)への敬意を表し「おくんち」という人もいます。「くんち」には「宮日」「供日」という字が当てられる事があります。

広報委員会のつぶやき

市内某所でのやりとり M「Aちゃん、おくんちも終わったねえ、お疲れ様」●K川「M君もお疲れ様、でも来月は『でじマルシェ』や『ソフトボール』があるけんが、まだまだこれからばい」●M「そうやねえ、Y委員長も夏痩せせんかったけんが、『食欲の秋』を取るか、『スポーツの秋』を取るかで迷いよったごたるよ」●K川「本当ねえ？おいはY委員長がいきなり頭は丸めてきて『恋愛の秋』にするかと言いよったとば聞いたばってんが」●M「自分達の委員長ばってんが、何かよう解らん人ばいねえ」●K川「そうやねえ、おい達が頑張らんばいかんねえ」●M「本当ねえ～」



un jour de fleurs  
(アン・ジュール・ドゥ・フルール)  
 〒851-2106  
 西彼杵郡時津町左底郷340-1  
 TEL・FAX095-881-3189  
 会員 濱口吉朗

崎永海運 株式会社  
 〒850-0936  
 長崎市浪の平町4-11  
 tel 095-825-8343  
 fax 095-825-8097  
 会員 北川栄太

Cleaning service ASUNARO  
アスナロ  
 賑町店 賑町5の24 ☎(822)8669  
 桜町店 桜町5の7 ☎(827)6039  
 会員 向 篤司

有限会社 ヤマキ食品  
 本社 〒850-0045 長崎市宝町11-9  
 TEL.(095) 845-5785  
 FAX.(095) 845-5638  
 URL : http://www.yamakishokuhin.com  
 E-mail : info@yamakishokuhin.com  
 会員 山本博貴